

書類交付

下記の順路に沿って各自配付資料を受け取り座席に着席してください。

ステージ上の配布物

順路

- 1 学生証をICカードリーダーにかざしてください。
- 2 ステージ上の配布物を1部ずつ取り、着席してください。
- 3 着席の際は、座席番号がついている座席に着席してください。
- 4 着席後、アンケート説明資料を確認し、アンケートに必ず回答してください。(アンケートの回答をもって出席とします)

アンケート

新入生対象 アンケートのお願い

新入生の入学動機・大学生活で取り組みたいことの把握や今後実施予定のクラス担任との面談に際しての基礎情報として活用することを目的に新入生アンケートを実施いたします。

**QRコードからアンケートサイトに移動し
内容に沿ってご回答ください。**

- ※ 回答時間短縮のため、学籍番号を記録できる設定で調査を実施しています。
- ※ 回答は統計的に処理され、個人が特定されることはありません。

QRコードを利用できない方はURL を入力してください。

<https://forms.office.com/r/n1xrDPekRu>



教務ガイダンス

生命科学部 生命科学科 1年次

※配布の「配布書類及び解説」に記載されているものが、
すべて手元にあるか確認してください。



大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

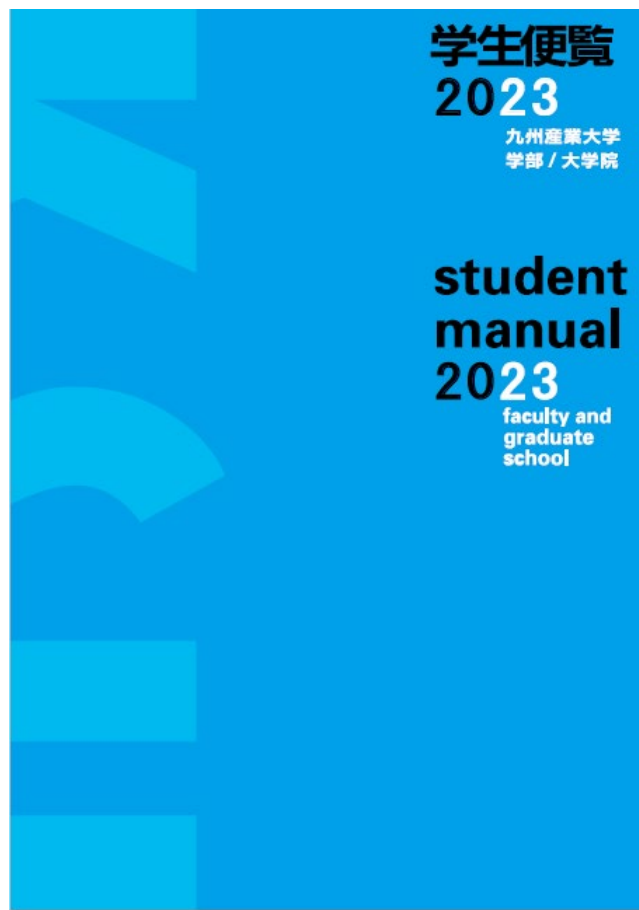
大学生活を過ごす上で

高校と大学の違い

	高校	大学
学期制	3学期制(原則)	2学期制(前学期・後学期)
授業時間	50分	100分
授業時間割 (履修)	指定されている (クラス共通)	自分自身で 選択 する
クラス制及び クラス担任	あり (1クラス10~20人程度)	あり (ゼミナール担当教員)
教室	指定されている (クラス共通)	選択した授業科目によって 異なる (授業科目ごとに指定)
卒業要件	学年制(原則)	単位制 (124単位以上) 各学部の卒業に必要な単位数を修得する

大学生は「自己選択→自己決定→自己責任」

学生便覧



在学中、すべてのルールは
学生便覧に基づいている

学年暦(P.1)

1年間のスケジュール

一般のカレンダーと**異なり**、
休暇期間・祝日授業日等
を掲載

学生便覧【建学の理想と理念について】

九州産業大学 1960年設立

創設者 中村治四郎(1907年～1974年)

〈建学の理想〉 学則 第1条
(学生便覧4P)

産学一如

産業と大学は車の両輪のように一体となって、
時々の社会のニーズを満たすべきである。

〈建学の理念〉 学則 第1条

市民的自覚と中道精神の振興
実践的な学風の確立

〈人材育成及び教育研究上の目的〉
学則 第1条の2 (学生便覧4P)

九州産業大学は、広く産業界の期待に応えられる
「実践力」「熱意」「豊かな人間性」を持った人材を輩出する大学になります。



学生便覧【修業年限・在学年限】

学則 第3条～第4条 (学生便覧 P5)

〈修業年限〉

第3条 本学の修業年限は、4年とする。

〈在学年限〉

第4条 学生は、8年を超えて在学することはできない。

2 前項の規定にかかわらず、編入学又は再入学を許可された学生は、修業すべき年数の2倍を超えて在学することはできない。

**学生便覧5ページにマーカーなどを
引いてわかるようにしておきましょう**

学年暦

前学期

後学期

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

授業開始日

4/10～全14回

9/15～全14回

補講日

4/15,5/13,5/27,6/3,6/17,
7/1,7/8,7/22

9/16,10/7,10/28,11/11,11/25,
12/2,12/23,1/10,1/11

定期試験

7/24～7/29

1/15～1/20

祝日授業実施日

9/18,10/9,11/23

成績公開日

8/30

3/8

休業開始日

夏季休業 7/30～

冬季休業 1/21～

K'sLife(ケースライフ)



- ▶ [学生、教員、職員の方はこちら](#)
- ▶ [保護者の方はこちら](#)

個人の履修登録、成績、連絡通知について
閲覧可能なWEBサイト
※毎日確認すること

時間割（授業・定期試験）など教務に関する情報を掲載

トップページ

- 教務課からのお知らせ
 - よくある質問
 - 利用の手引き
 - 学籍関係
- etc...

学部別ページ

- 履修・授業・卒業に関すること
 - 時間割
 - 学部からのお知らせ
- etc...

AIチャットbot



チャットbotに質問

まずはクリック！

- 24時間365日対応可能なAIを使ったシステムです。
- 分からないことがあれば、まずはチャットbotに質問してみましょう！
- 教務部HP、K's Lifeの画面から質問できます。

履修登録



自分で時間割を作成し、
K'sLifeで授業科目を
WEB登録すること

本年度の履修に関する手引書。
講義受講の注意事項を記載。
必ず一読し、履修登録すること。

シラバス

科目コード	DFG30001		
科目名	九州地域学		
担当教員	千 相哲 木村 俊夫 古賀 彰生 雲俣 優 末松 剛 山下 永子 小池 嘉史 高山 和幸 田代 雅彦 基橋 誠 大方 優子 宮岡 祐司 森下 俊一郎 豊島 茂		
対象学年	1年	クラス	[001]
講義室	N302教室	開講学期	後期
曜日・時限	火4	単位数	2
授業形態		単位数	2
準備事項			
備考			
実務家教員	<input type="checkbox"/>		
A 講義概要/Class Outline	<p>地域を取り巻く環境が大きく変化していく中で、地域住民が地域を見直し、誇りを持ち続けられる社会を実現し、地域社会が自律性・独自性を維持するためには、地域の文化的資源の再認識と価値付けが求められる。この授業では、専門領域の異なる教員が連携し、九州の地域社会、経済、産業、人々の暮らしを総合的に概観しながら、九州の地域課題の本質の基本認識、問題解決に必要な考え方、専門領域横断的分析方法や考察方法について学ぶ。【本授業は対面と遠隔を組み合わせて実施し、対面・遠隔の実施日程は初回の授業で指示します】</p>		
B 講義計画(テーマ及び学習内容)	回	内容	
	1	九州の観光特性と観光ビッグバンについて学ぶ。	
	2	九州地域の地理的特性と主要産業の分布について、他の地域との関係について学ぶ。	
	3	九州地域における芸術文化を通じた地域活性化の取り組みについて学ぶ。	
	4	九州地域における農業について、その特徴を農産物ブランドから学ぶ。	
	5	九州地域における地方自治の現状と課題について学ぶ。	
	6	九州地域における様々な課題について、憲法、行政法、地方自治法について学ぶ。	
	7	公的統計を把握しながら、九州地域の人口構成・移動、住まい、暮らしについて学ぶ。	
	8	九州主要地域の国際戦略・都市マーケティング戦略について学ぶ。	
	9	地域に根ざした歴史史料に着目し、先人の育んできた地域社会・暮らしについて学ぶ。	
	10	アニメ聖地巡礼による九州地域への誘客の可能性について、事例から学ぶ。	
	11	温泉王国九州の魅力とは何か。温泉地域の観光の動向とまちづくりについて学ぶ。	
	12	九州の温泉旅館のおもてなしマネジメントについて学ぶ。	
	13	九州の旅行業界のニュービジネスについて学ぶ。	
	14	九州はひとつの理念と九州観光のブランディングについて学ぶ。	
C 到達目標/Class Goal	九州の地域社会や地域課題について学ぶことにより、学部全体の教育を埋め補う。		
D 準備学習の内容(事前・事後学習)	<p>事前学習：教科書の該当部分を事前に読んで講義に臨むこと。(30時間程度)</p> <p>事後学習：教科書で講義内容を復習し、基礎知識や観光用語を確認すること。</p>		
E 評価基準GradingCriteria	地域共創学部授業科目履修規程「成績評価基準」に基づいて評価する。秀で、可(C)60点から69点まで、不可59点以下		
F 評価方法/Grading Method	授業毎の小テストの結果を総合して評価する。		
G 受講上の注意/Class Rules	講義中は私語を慎むこと。また、講義室は座席指定を行う。		
H 受講前提/Prerequisite	本科目は地域共創学部の全員履修科目であるため、受講生数が教席のキャパをオーバーする場合は、地域共創学部の学生の履修を優先する。		
I 関連する科目RelatedClass	観光関連科目、地域づくり関連科目		

授業科目の内容・学修計画等を記載
K'sLifeで閲覧可能

※シラバスを確認の上で
 履修登録すること

出席

入室登録	授業開始 10分前 から 授業開始 (チャイム) まで
退室登録	授業終了 15分前 から 授業終了 10分後 まで

出席の登録は、各教室に設置のICカードリーダーに
学生証をかざす必要がある。

※学生証をかざす **時間帯** には注意すること。

休講・補講

休講：授業担当者のやむを得ない理由で授業が行われないこと。

補講：休講した授業を補うために行う授業。
土曜日または平日の6限に実施。

※休講・補講の情報は**K'sLifeで通知**。

大学の学修

1 時間割を作成、WEB履修登録を行う

時間割確定後、教科書を購入

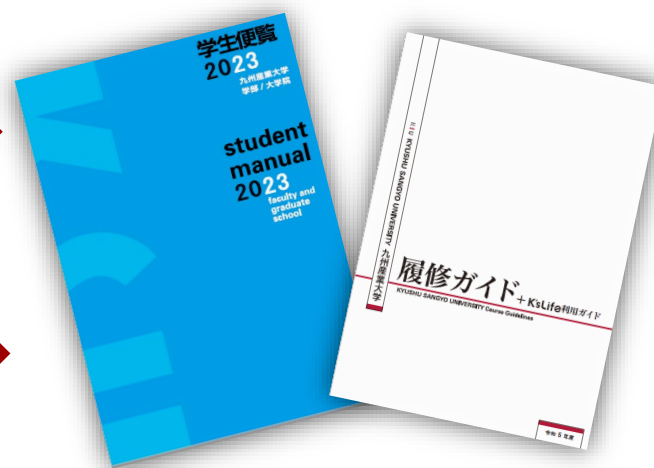
2 授業に出席

休講・補講に気を付けること

3 レポート提出等、定期試験

4 卒業に必要な単位を修得

5 卒業



学生便覧・履修ガイド・
授業時間割表を参照すること

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

「学則」 大学全体に関するルール

- ・ 第15条：卒業要件
別表第10は、P.66に記載。
卒業までに **1 2 4 単位以上** 必要。
- ・ 第18条：単位の認定
授業科目修了の認定は、筆記又は口頭による試験や
その他適当な方法によって行われる。

成績評価は以下表示形式。

秀(S)・優(A)・良(B)・可(C)・不可(D/E)

単位修得

教育課程

基礎教育科目

広く様々な学問を学び
人間力を養う

外国語科目

外国語によるコミュニケーション能力を養う
(英語・初修外国語)
「聞く・話す・読む・書く」

専門科目

特定の分野について
専門的に学ぶ
(学部・学科で異なる)

卒業（124単位以上）

卒業要件【必修・選択必修・選択科目について】

生命科学部 履修規程第5条：卒業要件

授業科目区分		授業科目及び単位数
		生命科学科
専門科目	必修科目	54単位
	選択必修科目	2単位以上
	選択科目	38単位以上
基礎教育科目	導入科目	2単位
	学修基礎科目	22単位以上
	キャリア科目	
	文理芸融合科目	
教養科目		
外国語科目		英語6単位以上
合計		124単位以上

卒業要件【必修・選択必修・選択科目について】

生命科学部 生命科学科（応用化学コース） *印は必修科目 △印は選択必修科目

区分	第1年次		第2年次		第3年次		第4年次					
	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位	授業科目	単位				
専 門 科 目	化 学 系	*生命科学導入実験	2	*無機化学Ⅰ *無機化学Ⅱ *有機化学Ⅰ *有機化学Ⅱ *物理化学Ⅰ *物理化学Ⅱ *分析化学Ⅰ *分析化学Ⅱ *化学基礎実験 (コンピュータ活用を含む) 高分子化学Ⅰ	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	*応用化学実験Ⅰ △応用化学実験Ⅱ 無機化学Ⅲ 有機化学Ⅲ 物理化学Ⅲ 高分子化学Ⅱ 化学と安全 機器分析 無機機能材料 有機機能材料 複合材料 医療材料 高分子材料 水質環境化学	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	*卒業研究 *卒研ゼミナールⅠ *卒研ゼミナールⅡ	6 2 2			
		生 命 ・ 食 品 系			*生化学Ⅰ 生化学Ⅱ 分子生物学Ⅰ 分子生物学Ⅱ 医用工学 微生物学 食品衛生学	2 2 2 2 2 2 2	*薬学Ⅰ 薬学Ⅱ 化粧品基礎科学 化粧品製剤学 生体工学 化粧品機能学 △生命科学応用実験 △食品科学実験	2 2 2 2 2 2 2 2				
			学 科 共 通	*基礎生物学 *生物学 *環境科学 地球科学Ⅰ 地球科学Ⅱ *基礎化学Ⅰ *基礎化学Ⅱ *情報科学Ⅰ *情報科学Ⅱ	2 2 2 2 2 2 2 2	化学数学 地球科学実験 (コンピュータ活用を含む)	2 2	科学英語	2			
				キャリア設計				*プレ卒研ゼミナール インターンシップ	2 2			
				理 工 学 基 礎	*基礎数学 基礎物理 物理学Ⅰ	2 2 2	物理学Ⅱ 物理実験 (コンピュータ活用を含む) 微積分学	2 2 2	プログラミング入門	2		

〈専門科目〉

年次別授業科目配当表

4年間で履修できる専門科目が
全て記載されている。

1年生は「第1年次」の
配当科目が履修可能

《卒業するまでに必要な単位数》

専門必修科目：54単位
 専門選択必修科目：2単位以上
 専門選択科目：38単位以上

卒業要件【外国語科目・基礎教育科目について】

年次別授業科目配当表

区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
		授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)
基礎教育科目	科目	大学スタディスキル (2)			
	学修基礎	実用国語(文章力) (2)	実用国語(伝達力) (2)		
		実用数学(計算力) (2)	実用数学(活用力) (2)		
		くらしの中の数学 (2)			
		AI導入 プログラミング導入 (2)			
	キャリア	キャリア形成基礎 (2)	キャリア開発 (2)	キャリア形成戦略 (2)	
		主催者リテラシー (2)			
		消費者リテラシー (2)			
		九歳大力 (2)			
	文芸芸術総合科目	実践クロス講義 (2)		インタラクティブディスカッション (2)	
実践クロス演習 (2)					
科目	人文科学科目	日本の歴史 (2)			
	世界の歴史 (2)				
	哲学の世界 (2)				
	文学の世界 (2)				
	心理学の世界 (2)				
	文化人類学 (2)				
	美学・美術史 (2)				
	芸術の世界 (2)				
	人文科学の世界 (2)				
	社会科学科目	法学 (2)			
日本国憲法 (2)					
現代の政治 (2)					
地球の世界 (2)					
人類・国際関係 (2)					
ジェンダーと社会 (2)					
社会科学の世界 (2)					
自然科学科目	科学の世界 (2)				
地球環境 (2)					
生物の世界 (2)					
自然科学の世界 (2)					
健康科学科目	スポーツ科学演習 (2)				
心と身体の健康 (2)					

〈基礎教育科目・外国語科目〉

年次別授業科目配当表

4年間で履修できる基礎教育科目

と外国語科目が

全て記載されている。

《卒業するまでに必要な単位数》
24単位以上

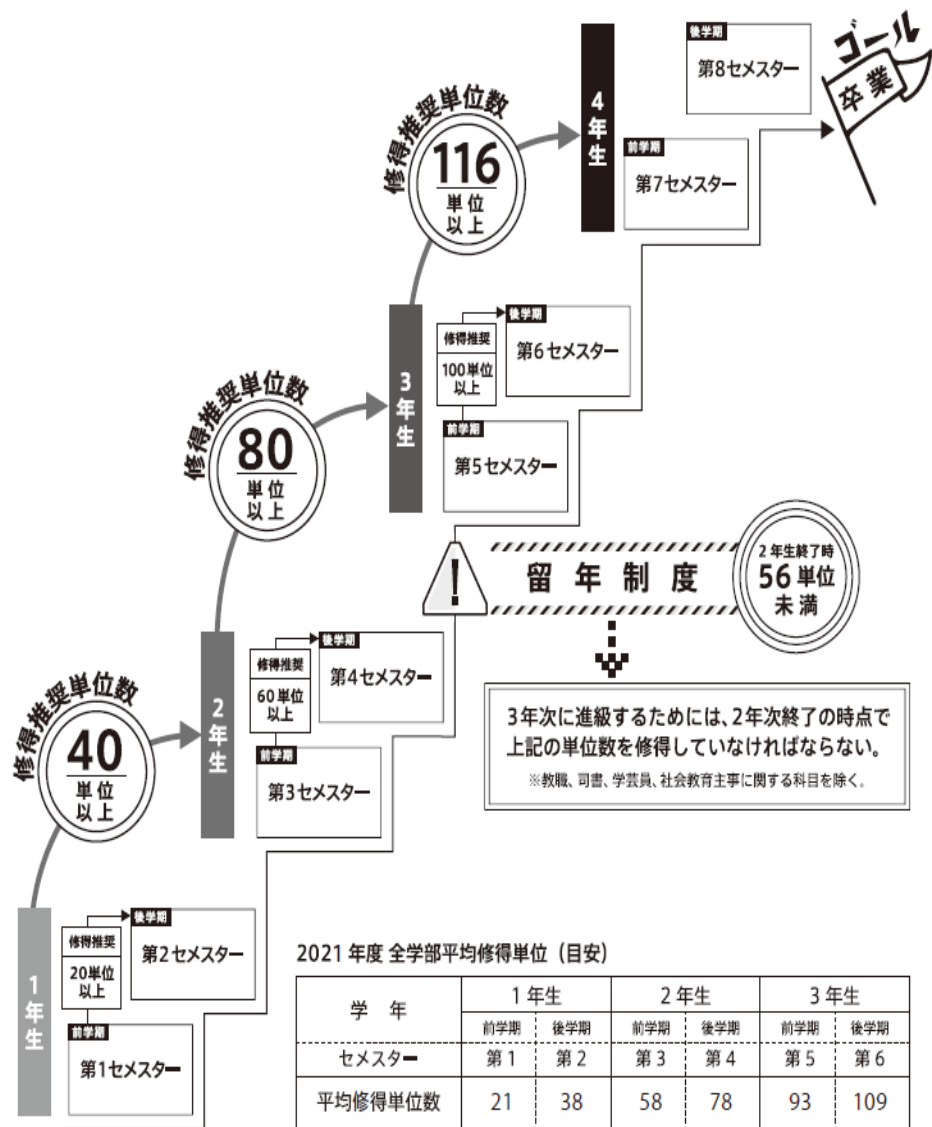
《卒業するまでに必要な単位数》
英語6単位以上

区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
		授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)
外国語科目	科目	Listening & Speaking I (1)	Listening & Speaking II (1)	Listening & Speaking III (1)	Listening & Speaking IV (1)
	Listening & Speaking II (1)	Listening & Speaking III (1)	Listening & Speaking IV (1)		
	English Plus (1)				
	English Expressions (2)				
	Four Skills I (2)	TOEIC Plus (2)			
	Four Skills II (2)	Reading Focus (2)			
	Labo Training I (1)	Writing Focus (2)			
	Labo Training II (1)	Business English (2)			
	Domestic Job Training (4)	Kanji Pronunciation (2)			
	Overseas Job Training (4)	Introduction to Translation (2)			
初級外国語科目	ドイツ語Ⅰ (1)	ドイツ語Ⅱ (1)	ドイツ語Ⅲ (1)	ドイツ語Ⅳ (1)	
	ドイツ語Ⅴ (1)	ドイツ語Ⅵ (1)	ドイツ語Ⅶ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	ドイツ語Ⅷ (1)	
	フランス語Ⅰ (1)	フランス語Ⅱ (1)	フランス語Ⅲ (1)	フランス語Ⅳ (1)	
	フランス語Ⅴ (1)	フランス語Ⅵ (1)	フランス語Ⅶ (1)	フランス語Ⅷ (1)	
	韓国語Ⅰ (1)	韓国語Ⅱ (1)	韓国語Ⅲ (1)	韓国語Ⅳ (1)	
	韓国語Ⅴ (1)	韓国語Ⅵ (1)	韓国語Ⅶ (1)	韓国語Ⅷ (1)	
	実用韓国語 (1)	上級韓国語 (1)			
	中国語Ⅰ (1)	中国語Ⅱ (1)	中国語Ⅲ (1)	中国語Ⅳ (1)	
	中国語Ⅴ (1)	中国語Ⅵ (1)	中国語Ⅶ (1)	中国語Ⅷ (1)	
実用中国語 (1)	上級中国語 (1)				

※「クロス科目」は、各学部の学生が文芸(クロス)して取り組む授業科目を指す。
※「コラボ科目」は、各学部の教員が協働(コラボレーション)して実施する授業科目を指す。

区分		第1年次	第2年次	第3年次	第4年次
		授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)	授業科目(単位)
関連科目	科目	アカデミック日本語(読・書)A (1)	アカデミック日本語(読・書)A (1)	アカデミック日本語(読・書)A (1)	アカデミック日本語(読・書)A (1)
	アカデミック日本語(読・書)B (1)	アカデミック日本語(読・書)B (1)	アカデミック日本語(読・書)B (1)	アカデミック日本語(読・書)B (1)	アカデミック日本語(読・書)B (1)
	アカデミック日本語(読・書)C (1)	アカデミック日本語(読・書)C (1)	アカデミック日本語(読・書)C (1)	アカデミック日本語(読・書)C (1)	アカデミック日本語(読・書)C (1)
	アカデミック日本語(読・書)D (1)	アカデミック日本語(読・書)D (1)	アカデミック日本語(読・書)D (1)	アカデミック日本語(読・書)D (1)	アカデミック日本語(読・書)D (1)
	アカデミック日本語(読・書)E (1)	アカデミック日本語(読・書)E (1)	アカデミック日本語(読・書)E (1)	アカデミック日本語(読・書)E (1)	アカデミック日本語(読・書)E (1)
	アカデミック日本語(読・書)F (1)	アカデミック日本語(読・書)F (1)	アカデミック日本語(読・書)F (1)	アカデミック日本語(読・書)F (1)	アカデミック日本語(読・書)F (1)
	アカデミック日本語(読・書)G (1)	アカデミック日本語(読・書)G (1)	アカデミック日本語(読・書)G (1)	アカデミック日本語(読・書)G (1)	アカデミック日本語(読・書)G (1)
	アカデミック日本語(読・書)H (1)	アカデミック日本語(読・書)H (1)	アカデミック日本語(読・書)H (1)	アカデミック日本語(読・書)H (1)	アカデミック日本語(読・書)H (1)
	アカデミック日本語(読・書)I (1)	アカデミック日本語(読・書)I (1)	アカデミック日本語(読・書)I (1)	アカデミック日本語(読・書)I (1)	アカデミック日本語(読・書)I (1)
	アカデミック日本語(読・書)J (1)	アカデミック日本語(読・書)J (1)	アカデミック日本語(読・書)J (1)	アカデミック日本語(読・書)J (1)	アカデミック日本語(読・書)J (1)
日本の歴史Ⅰ (2)	日本の歴史Ⅱ (2)	日本の文化Ⅰ (2)	日本の文化Ⅱ (2)		
日本の政治経済Ⅰ(2)	日本の政治経済Ⅱ(2)	一般日本概論Ⅰ(2)	一般日本概論Ⅱ(2)		

卒業要件【修得推奨単位について】



左表を参考に、卒業までの**計画的**な単位修得を心掛けてください。

1年間を2学期制で実施することを「セメスター制」という。
1年間に2セメスター実施。

卒業要件【履修制限について】

学生便覧P155
をチェック！

1年間で履修できる上限単位数

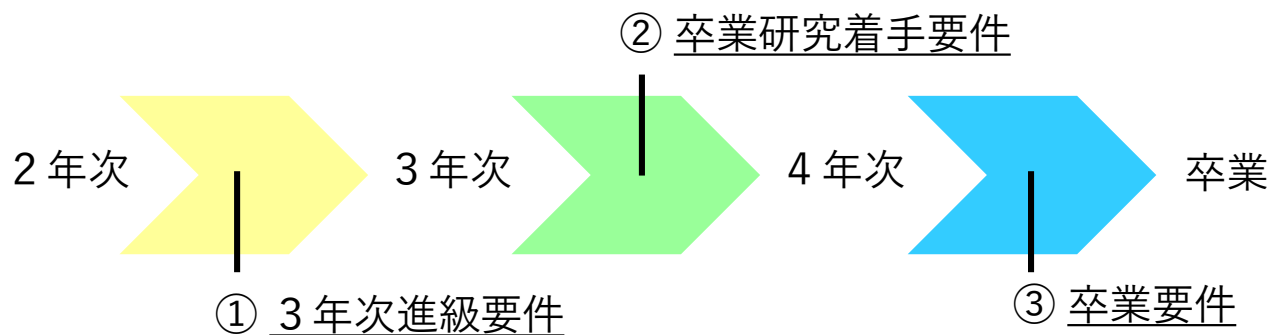
44単位

半期で履修できる上限単位数

28単位

※1年次後学期以降の基礎数学の再履修クラス、
集中講義科目は履修上限には含まれません。

各年次ごとの要件



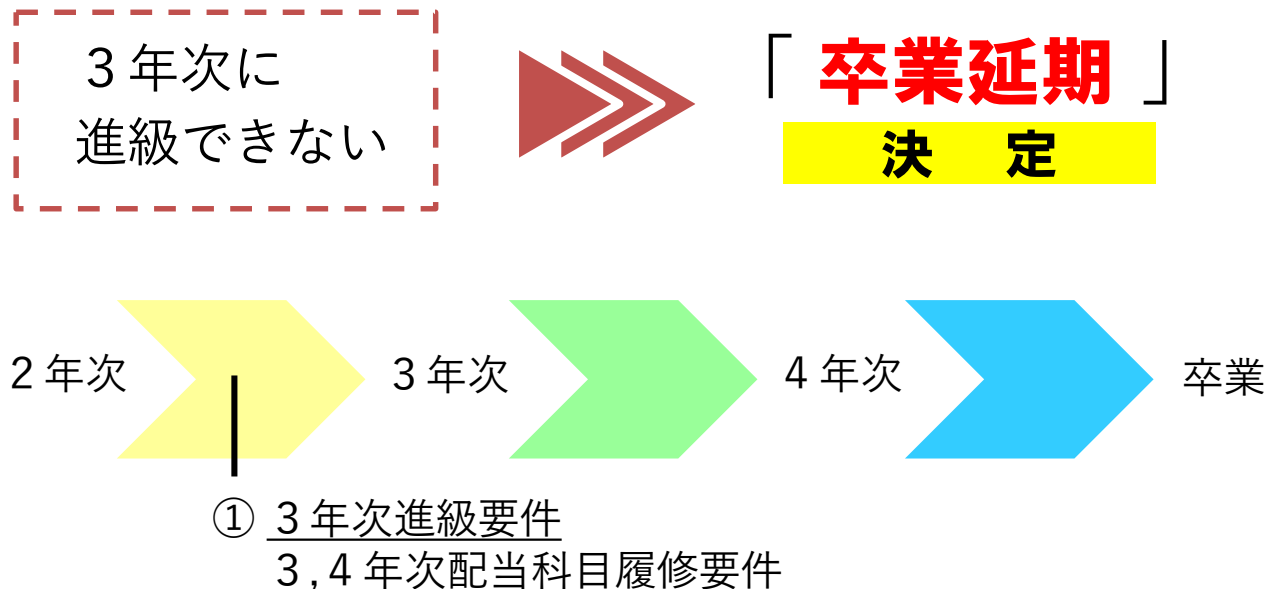
各要件をしっかり理解し、計画的に履修登録を行きましょう。

卒業要件【履修制限について】

学生便覧P156
をチェック！

① 3年次進級要件

1年次及び2年次に配当されている授業科目（基礎数学、基礎化学Ⅰ及び基礎生物学を含む）を56単位以上修得していなければ2年次のままとし、3年次に進級することができない。



卒業要件【履修制限について】

学生便覧P155
をチェック!

② 卒業研究着手要件

- 第3年次までに配当されている必修科目のうち、実験及び実習科目の単位を全て修得していること。
- 卒業に必要な124単位のうち、必修科目34単位以上を含む94単位以上を修得していること。

4年次配当科目「**卒業研究**」は**必修科目**

卒業研究に
着手できない

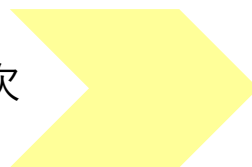


「**卒業延期**」

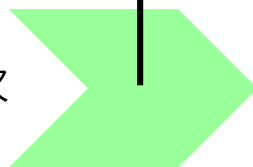
決 定

② 卒業研究着手要件

2年次



3年次



4年次



卒業

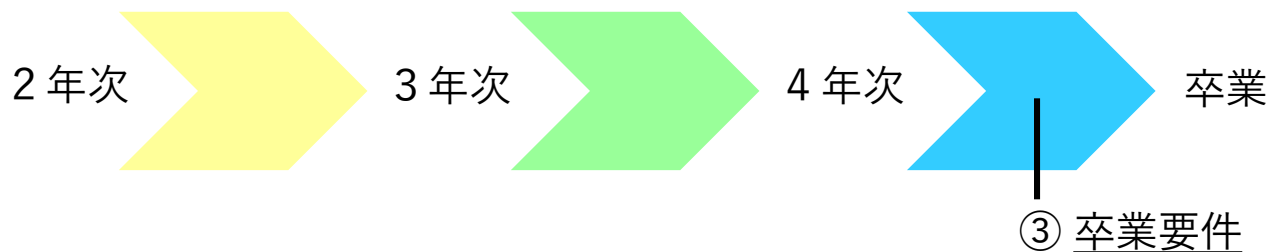
卒業要件【履修制限について】

学生便覧P154
をチェック！

③ 卒業要件

卒業するまでに必要な単位は、**124**単位
ただし、下記の卒業要件を満たさなければならない。

授業科目区分		授業科目及び単位数
		生命科学科
専門科目	必修科目	54単位
	選択必修科目	2単位以上
	選択科目	38単位以上
基礎教育科目	導入科目	2単位
	学修基礎科目	22単位以上
	キャリア科目	
	文理芸融合科目	
教養科目		
外国語科目		英語6単位以上
合計		124単位以上



履修が不安な学生は成績原簿を印刷し、教務課へ

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

授業時間割

本日配布している授業時間割表は3種類

- ① 「生命科学部生命科学科 授業時間割表」
 - ② 「KSU基盤教育科目・教職・留学生（日本事情）科目」
 - ③ 「KSU基盤教育科目（外国語科目・留学生の日本語）」
- ※ ②と③は全学共通

★授業時間割表は教務部のホームページにも掲載しています。

授業時間割【見方について】

授業時間割には、
期別（前・後学期・通年）・講義科目・担当者・講義室が記載

◎時間割表の見方

「●年次」: **履修可能年度**を確認してください。
「再履修」: 再履修のみのクラス、「補習」: 補習授業

【例】

A	・・・クラス等(再:再履修クラス)
*基礎化学 I	・・・科目区分 + 科目名
[001]河野	・・・クラスコード、担当者
8206	・・・教室
23LL~18LL	・・・ 履修可能年度

履修可能年度の数字は入学年度を表す。

(例) 23のみ [2023年度入学生のみを対象とする科目]

22~17 [2022~2017年度入学の学生を対象とする科目]

「生命科学部生命科学科授業時間割表」の下段に時間割の見方を記載しているので確認してください。
分からない点は、教務課へ質問してください。



授業時間割 【見方について(2)】

火				
1限目	2限目	3限目	4限目	5限目
9:00～10:40	11:00～12:40	13:40～15:20	15:40～17:20	17:40～19:20
C *基礎数学 [103]入江 12215 23LLのみ	全 *基礎数学(補習授業) [001]入江 12215 23LL～18LL	1年次 能力別英語		
再 *基礎数学 [113]入江 12215 22LL～18LL				

水				
1限目	2限目	3限目	4限目	5限目
9:00～10:40	11:00～12:40	13:40～15:20	15:40～17:20	17:40～19:20
	A *基礎生物学 [001]金子 8212 23LLのみ	A *基礎化学 I [001]岡野 8206 23LL～18LL		
	再 *基礎生物学 [101]金子 8212 22LL～18LL	日 *基礎化学 I [002]佐野 8207 23LL～18LL		

①必修「*」を履修する！
必ず入学年次を確認する

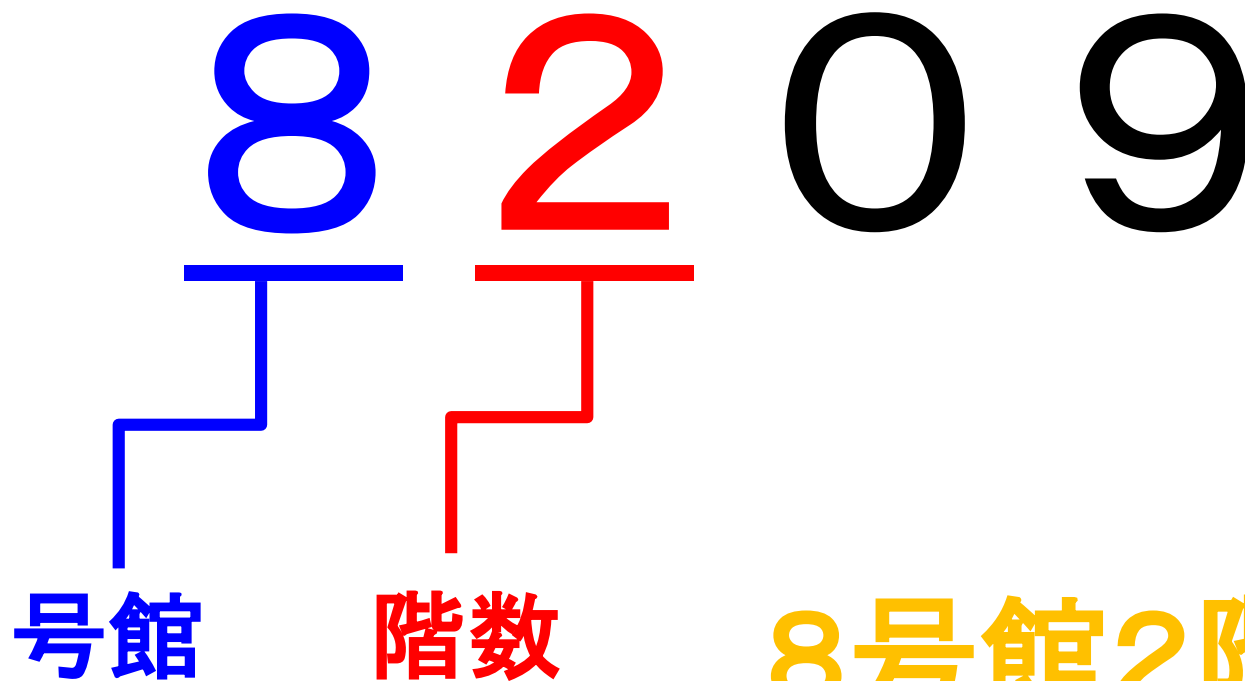
②A1/A2を確認！
自分のクラスはどっちか

③再履修クラスは
前期に落とした
学生のみ！

後期 火4「基礎数学」
後期 月5「基礎数学
補習授業」

④「補習授業」が
登録されている場
合、必ず出席！
1年次で必ず修得しよう

授業時間割【教室の見方について】



8号館2階の
「8209」教室

授業時間割【見方について】

教室の見方

履修ガイド+K's
Life利用ガイド
のP6を確認!

N101・・・1号館1階北側101教室
2E301・・・2号館3階東側 301教室
8315・・・8号館3階 8315教室
12107・・・12号館1階 12107教室
42番・・・中央会館4階42番教室
パソコン教室1・・・中央会館4階 パソコン教室
パソコン演習室2・・・中央会館3階 パソコン演習室

授業時間割を変更する場合

- ①授業追加
- ②受講者数等の理由で教室変更
- ③担当者変更等

※教務部HPに掲載

授業時間割【英語クラスについて】

事前に履修登録されている外国語科目

- 「Reading & Writing I・II」
- 「Listening & Speaking I・II」
英語プレイスメントテスト結果によりクラス分け。

4/7に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。



授業時間割【事前に登録された科目について】

＜事前に履修登録されている専門・基礎教育科目＞

《前学期》

- *基礎数学
- *基礎生物学
- *基礎化学Ⅰ
- *情報科学Ⅰ
- 大学スタディスキル

《後学期》

- *基礎化学Ⅱ
- *情報科学Ⅱ
- *生命科学導入実験

4/7に登録されるため、**K'sLifeを確認**すること。

授業時間割【専門科目の注意点】

事前に履修登録されている専門科目

「基礎数学」 / 「補習授業」

プレイスメントテストの結果でクラス分け。

※下位クラスは「補習授業」がセットになります！

「補習授業」が登録されていた方は、必ず出席しましょう。

「基礎数学」は、進級に関わる大切な科目。

数学や物理のことで分からないことがあれば、基礎教育サポートセンター（8号館2階）を利用しましょう。

基礎教育科目の国語科目と数学科目について(1年次生)

授業時間割【事前に登録された科目について】

4月3日(月)に実施した国語・数学プレイスメントテストの結果により、以下の科目が**履修登録されている場合**があります。
この場合は**必ず履修**し、単位を修得してください。

【国語科目】

- ・ 低得点層：「実用国語（文章力）」 「人文科学の世界」
- ・ 高得点層：「実践クロス講座（応用国語）」

※「実践クロス講座（応用国語）」は、夏休み集中講義で実施するため、年間履修上限単位数には含まない。

【数学科目】 ※文系学部のみ

- ・ 低得点層：「実用数学（計算力）」 「くらしの中の数学」
「リメディアル数学」

※「リメディアル数学」は補習授業のため、単位は認定されない。



【文理芸融合科目】について

文理芸融合科目

— 文系 + 理工系 + 芸術系 —

基礎教育科目には「**文理芸融合科目**」という区分があります。

※「**実践クロス講座**」「**実践コラボ演習**」「**教養講座**」など

内 容

SDGs / **ダイバーシティ** / **AI** / **警察** / **囲碁** など

上記の内容も含め、基礎教育科目では幅広い教養を学べるように様々なジャンルが揃っています。

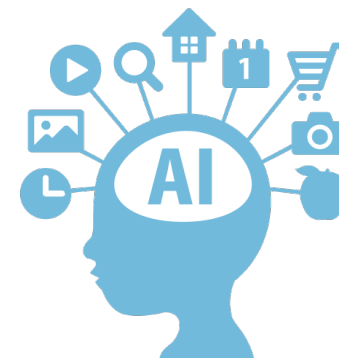
ぜひ興味のある科目を探してみてください。

AI・データサイエンス副専攻について

AI・データサイエンス副専攻

— 学部横断型の学び —

- 1 社会において必要とされる、**AI・データサイエンス**に関する**基礎的な教養**を修得する。
- 2 本学に設置する分野から、横断的に**AI・データサイエンス**に関する様々な**知識・経験**を得る。
- 3 **体系的な学修**を通して、**AI・データサイエンス**の考え方を**理解・活用**することができる。



今後のためにぜひ受講して下さい。
※興味がある学生は学生便覧を確認してください。

履修登録

履修登録期間

4月7日(金) 10:00

- 4月10日(月) 23:59 まで

※ 前学期・後学期及び通年科目すべてこの期間に登録すること。

履修登録変更期間

前学期 4月11日(火) 10:00 - 4月14日(金) 23:59まで

後学期 9月 7日(木) 10:00 - 9月21日(木) 23:59まで

※ 他学部・他学科科目の履修はこの期間に申請すること。

他学部・他学科科目の履修希望者はまず教務部窓口へ。



- 授業内容・教室の規模に応じて履修登録を制限している科目もある。
- 履修登録期間終了後は科目の追加登録はできません。

学籍情報の更新

更新手順

まずはK's Lifeにログイン

1 教務（履修・成績等）をクリック

2 学籍情報の更新をクリック

3 学籍情報を入力

システム連携リンク

- ▶ 教務(履修・成績等)
- ▶ 学生カルテ
- ▶ 就職支援システム
- ▶ 生活支援システム
- ▶ 入試システム
- ▶ 規則集
- ▶ 図書館ポータル
- ▶ 研究業績システム
- ▶ 財務システム

Login User テスト学生 09AD003
クラス担任(指導教員) テスト教職員 103068

履修関連
= 履修情報の登録・修正

時間割関連
= 個人時間割
= 試験時間割

成績情報関連
= 成績情報の参照
= 単位修得情報の参照
= カリキュラムの参照

学生情報関連
= 学籍情報の参照
= 学籍情報の更新
= 学籍申請

その他
= シラバス参照
= 学内スケジュール

■学生基本情報

学籍番号	09AD003		
カナ氏名	テスト学生09AD003		
学生氏名	テスト学生09AD003		
英字氏名	test		
E-mailアドレス			
携帯E-mailアドレス			
生年月日	2000.01.01(12歳)	性別	
在学形態	一般学生	在籍状況	
学生所属	芸術/デザイン/プロダクトデザイン		
スカラシップ情報			

住所変更等、WEB上で更新できない項目は教務課窓口に**変更届**を提出すること。

必ず**最新**の電話番号・アドレスに更新すること。

学年暦【定期試験・追試験】

定期試験

前学期 | 7月24日（月）－ 7月29日（土）まで

後学期 | 1月15日（月）－ 1月20日（土）まで

追試験

定期試験を**病気、その他やむを得ない事由**で受験できなかった学生に対して行う。

追試験を申し出ることができる事由は**学生便覧**を確認すること。

スケジュール

大学とは

卒業するためには

履修登録の仕方（時間割作成）

大学生活を過ごす上で

教職資格等

教職・学芸員・社会教育主事・司書等
資格取得が可能

《教職課程》

1年次後学期から履修開始

7月頃教職ガイダンス実施(1年次生対象)

《司書・学芸員・社会教育主事》

1年次前学期から履修開始

資格課程ガイダンス(司書・司書教諭・学芸員・社会教育主事)

希望者は以下時間帯に**必ず出席**すること。

4月7日(金) 17:00～ S201教室

教科書購入Webサイト

Webサイト公開期間

4月5日(水) - 5月31日(水)

教科書受渡

受渡場所

3号館 8階 教科書受渡所

受渡期間

4月7日(金) - 4月28日(金)

※受渡期間終了後は1号館横 丸善売店で受け渡し



- 履修する科目のシラバスを確認すること
- 購入後の返品ができないため、履修登録が終了した後に購入すること。

本日以降スケジュール

4月6日（木）

履修登録説明会 14:00～15:00

1号館6階 OA教室1・2

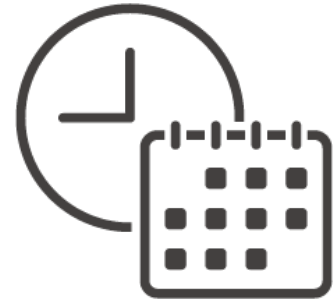
4月7日（金）

履修登録開始 10:00～

4月10日（月）

授業開始

※詳細は、新入生オリエンテーション等日程表を確認



授業実施方針について

令和5年度前学期の授業は、窓・入口を開放し、換気をしながら

原則

対面授業

を行います

対面授業実施時の留意点

- マスクの着用は求めないことを基本とします。
- 授業の際は可能な限り間隔を空けて着席してください。

資格取得講座等のWEBページ→ [Skill Up for MIRAI](#) 詳しくは大学HPからチェック！！

A banner image for 'Skill Up for MIRAI' featuring a woman in a library. The text 'Skill Up for MIRAI' is prominently displayed in white. Below it, the Japanese text 'あなたの未来に役立つ資格' (Qualification that will be useful for your future) is written. On the left, there is a vertical pink bar with 'KSU' at the top and 'MENU' at the bottom, separated by three dots. On the right, there is an inset image of a woman sitting in a chair, looking thoughtful, with the text 'ON CAMPUS MERIT' and '学内受講のメリット' (Benefits of on-campus enrollment) overlaid.

KSU

Skill Up for MIRAI

あなたの未来に役立つ資格

ON CAMPUS MERIT

学内受講のメリット

MENU

《受講メリット》

- ①九産大生だけの特別価格！
- ②大学内で受講可能
- ③充実したサポート
- ④公務員を目指す公務員講座

取得資格によって

最大5万円の

奨励金制度あり！

※資格によって上限に違いがあります



1人ひとりに役立つ情報を
LINEで発信。

友だち 募集中

@431tjtot

企業情報、企業説明会、ガイダンス等の
イベント情報や
将来の進路に役立つ情報をゲットしよう！！

あなたの「知りたい」に答えます。



※友達登録の際、「登録アンケート」に「学籍番号」、「学年」、
「希望進路」を入力してください。
学年、希望に沿った企業情報、イベント情報等をお送りします。

＼1年次前期の目標を設定しましょう／



サインイン

メールアドレス

k(学籍番号)@st.kyusan-u.ac.jp

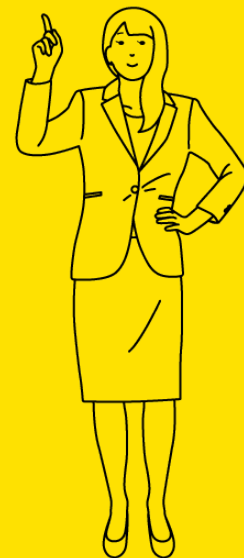
全て半角小文字

パスワード

Ks(自分の西暦生年月日)

例 2004年4月2日生まれの場合

大文字K+小文字s+20040402



教務課からのお願い

1. 電話に出てください

「092-673-****」は大学からの大事な連絡です。
必ず電話に出るか、折り返しの連絡をしてください。

2. 学籍情報を更新してください

メールアドレス・電話番号が変わったら必ず更新してください。
住所変更等、K's Lifeで更新できない項目が変わったら、必ず教務課に届出をしてください。

3. わからないことは何でも相談してください

分からないことがあったら、まずは自分で調べてみてください。
調べても分からなければ、すぐ聞く、連絡する、相談するなどしてください。